

讃岐香川の様々な文化発展を応援します。

文化通心

2015
春

3月1日発行(季刊)



「通心人生」にほまれの賞

「心を通わせる」という意を掲げた本誌に、まことふさわしい仲間がいる。財団評議員の善通寺執行、坂田知應さんだ。時を超え、ジャンルを超えた「通心」活動が認められ、真言宗では最も権威があるという「密教教化賞」を受賞した。坂田さんはどんな人なのか。第2特集で「心の通った」半生を紹介する。(写真は、受賞記念パーティーでお嬢さんから花束を受ける坂田夫妻)

第一回あ・うんの数奇「ヤング茶会と讃岐もの」
密教教化賞を受賞した坂田知應さん
3月から5月までの茶華道・イベント情報
財団のお知らせ

85

発行・公益財団法人中條文化振興財団
〒760-0017高松市番町2丁目1番12号
TEL.(087) 826-3355 FAX.(087) 826-2212

茶席のご案内

【横の間】

⑩ 茶道裏千家 淡交会高松青年部

ふわり一服 春うらら。楽しいひとときをどうぞ。

【松の間】

⑪ 高松第一高等学校茶華部(裏千家) 三木高等学校茶華道部(裏千家)

うららかな春に、2校が協力し、心をこめておもてなしさせていただきます。
どうぞごゆっくりとお茶をお楽しみ下さい。

⑫ 大手前高松中学・ 高等学校茶道部

(石州流讃岐清水派石州会)

【桐の間】

五節句の趣向でおもてなし
石州流讃岐清水派です。石州流は、片桐石州を祖とする江戸時代に全国に広まった武家の茶の湯です。五節句とは、1月7日の人日、3月3日上巳(桃の節句)、5月5日端午、7月7日七夕、9月9日重陽の節句を指します。中学生と高校生が五節句にふさわしい趣向を凝らしておもてなしをいたしますので、ぜひお立ち寄り下さい。

横の間

10

松の間

11

WC

WC

WC

桐の間

12

間(北)

間(南)

14

【杉の間・南】

⑭ 表千家香川県青年部

茶の湯を大成した利休さんを偲んで。
「わび」「おもてなし」のころでお待ちしております。

【杉の間・北】

⑬ 和菓子・お茶体験

茶遊倶楽部(武者小路千家)

世界遺産の和食のデザートは和菓子。
春の和菓子をご自身で作り、抹茶も自分で点てて楽しんで。

【蘇鉄の間】

⑮ 高松工芸高等学校 茶華道部(裏千家)

卒業式を終え、新しい生活を迎えるこの時期、先輩方へのエールを込めて、「門出」をテーマに趣向を凝らしました。部員が制作した茶道具を配してのおもてなしに加え、本校漆芸コースの現役・卒業生による作品展示も行い、「ものづくり」に励んだ工芸高校生活の集大成を表現いたします。

第一回 あ・うんの数寄
マヅ
茶会
2015
3.22sun
玉藻公園(披雲閣)

9:00~15:00(受付終了)

茶会参加会費… 一般 2,000円 高校生以下 1,000円

【高松張子】

① 張子工房ウスイ：
白井 融

「奉公さん」で親しまれている高松張子の彩色を楽しんで下さい。ご粉で仕上げた真っ白な生地に、あなたの自由な彩色でオリジナルの張子人形を作ってみませんか。「奉公さん」「おへんろさん」「狸のおへんろさん」など用意しています。(ワークショップ代金:1個500円)



【張子虎】

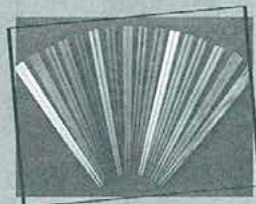
⑧ 田井民芸:田井艶子

虎は千里行って千里帰る。この虎の縁起につながる貴方の張子虎を作ってみませんか。(ワークショップ代金:1体税込1,500円)

【欄間彫刻】

② 小比賀彫芸:小比賀 正

欄間彫刻の透彫技術を活用した小物を見て頂きながらストラップ(自分流の色付)を作りましょう。(ワークショップ代金:1個500円)



【欄間彫刻】

⑨ 朝倉彫刻店:
朝倉 準一

欄間彫刻を知る入口に、お箸やボールペン、ウッドリングと言った身近なものにふれて頂きながら、それらを通して、国産だけではなく世界中の珍しい木材を見て知って頂きたいです。お箸作りワークショップ高知檜のお箸をひたすらペーパーで磨くだけ!仕上げはオリーブオイルです。(ワークショップ代金:大人も子供も1人500円)

【菓子木型】

③ 市原:市原吉博

香川の伝統工芸「菓子木型」の展示とその木型を使っての和三盆作り体験。(ワークショップ代金:500円)



【讃岐ざんまい】

④ 讃岐ざんまい

香川のものづくりを担う5業種が集まり、従来のものを改良したり、異業種同士でコラボレーションをし、職人の技と新しいアイデアで、未来につながる讃岐を創造していきます。【漆:一和堂工芸(株)、建具:(有)森本建具店、瓦:やきもの工房Onuma、讃岐のり染:(有)大川原染色本舗】



【志度桐下駄】

⑤ 山西商店:山西就治

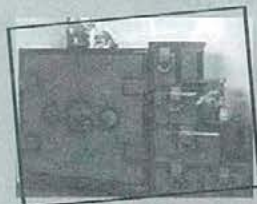
あなただけのお守り「豆げた」を作りますが、鼻緒を選んで頂ける体験です。所要時間は15~20分位です。桐下駄の展示販売も致します。(ワークショップ代金:1,000円)



【一閑張】

⑥ 一閑張屋:宇野雄三

600年以上の伝統をもつ「本渋引き一閑張」は徳島の竹材、高知の和紙、愛媛の柿渋、そして香川の技術と手間をかけて出来てきました。現在は古い家具などの再生にも、一閑張の技法が生かされています。ぜひこの機会に「一閑張の心」を知って下さい。



【讃岐かがり手まり】

⑦ 讃岐かがり手まり保存会

「春を彩る手まりたち」
讃岐地方に伝わる草木で染めた木綿糸の素朴でやさしいかがり手まりです。人から人へと伝えられた丁寧で繊細な手仕事で、今の暮らしに豊かに生きていることを感じてほしいと思います。(展示販売・実演)



1 2 3 4 5 6 7 8 9



密教教化賞を受賞した坂田知應さん

当中條文化振興財団の評議員で、真言宗総本山善通寺の執行を務める坂田知應さん（三豊市高瀬町、威徳院院家）が真言宗で最も権威があるという「密教教化賞」を受賞した。六十七歳という年齢は、一般社会においては隠居近しの年齢だが、この世界ではまだまだ若手。マルチな活躍で人としての底を見せない坂田さんの大さを、まずは母体が認める授賞となった。幾多の高僧を輩出した讃岐に、また一人「大物誕生」の予感だ。

（四国新聞元編集局長・山下淳二）

●大立者に並ぶ

密教教化賞は、一般には聞きなれないが、真言宗十八本山の集まりである各派本山会、いわゆる各山会が昭和四十二年に創設した賞で、「布教化、教誨、社会福祉活動などに著しく功労があった者」に贈られる。平たく言えば「お大師さんの教えを広めただけでなく、世の中をよくするのに役立った」と「オール真言宗」が認めた者だけに与えられる榮譽賞だ。密教学芸賞とともに、真言宗の中ではその価値が広く認められている。

本年度は、全国から五人、県内からは高松市の弘憲寺名誉住職、長尾恵證さん（七十二）と坂田さんの二人が選ばれた。県人のダブル受賞は初めて。受賞者一覧を見ると、県人でも元大覚寺門跡の故乃村龍澄さん、元仁和寺門跡の故松村祐澄さんら錚々たる顔ぶれが並ぶ。無頼の元新聞記者も「さん」付けで呼ぶのがはばかれる大立者ぞろいだ。

読者の皆さんも「なるほど」と得心していただける敷居の高さである。ご本人は「いやいや」と手を振るが、今回の受賞は、今後も続く修行人生の中で、そういう大先達の背中を視野に入れた意味を持つというのが大方の見方だ。

●難しいことをやさしく

坂田さんの受賞理由は、多岐にわたるが、決め手は次の二つというのが私の解釈である。一つは、善通寺の五重塔と金堂の重要な文化財指定に果たした役割である。主任学芸員を兼ねる坂田さんは、高野山大学大学院から元興寺文化財研究所研究員、県内の文化財保護活動などで積み重ねた仏教美術や建築に関する学識、人脈を駆使し、スムーズな認可の原動力となった。

無論、檜原禪澄管長ら善通寺執行部の全幅の信頼とバックアップがあつてのことだが、誕生院絡みなど二十五件の登録文化財指定と併せ、「生かしながら守る」という善通寺の法灯に対する基本姿勢を内外に明示した意味は大きい。「文化財指定は面倒なことも多い。坂田さんがいなければ、こううまくは運ばなかった」と話す関係者は、二にとどまらない。

もう一つは、「復刻」だ。坂田さんは、祖父が元高野山大学学長の梅尾祥雲さん、父が高野山大学教授を務めた坂田光全さん。密教教学のサラブレッドというDNAを持つ。坂田さんが際立っているのは、密教研究に新たな境地を開いたとされる祖父や父が遺した言説を、二十一世紀の悩みを聞く現場の立場で翻訳し続けている点だ。

「難しいことをやさしく、やさしいことを深く、深いことを面白く」。これは、井上ひさしの言葉だが、坂田さんの遺稿復刻に臨む姿勢もこれに尽きる。哲学的



ニユアンスを含む仏教用語をできるだけ日常的な言葉で表そうと努める。「これ、どうな。分かりやすいけど、原書の品位は保てとるな」。私のような者にも、聞くことをためらわない。

そうして重ねた復刻は、父君の「性霊集講義」など十巻を超える。古希に近づいていく孫、或いは息子が、祖父や父が精魂を傾けた知的営みの未来への普及に力を尽くす、こんな幸せの循環はない。泉下の祥雲光全師も「お大師さんのお蔭」と手を合わせているに違いない。

財団行事予定

（三月～五月）

三月

◆三月月鑑 五人様茶会

日時 三月一日（日）

処 美濃庵 晴松亭（当財団茶室）

席主 濃茶席 武者小路千家三好宇太郎

薄茶席 武者小路千家辻 妙都

◆和菓子講座 高橋初乃先生

三月十三日（金）午前十時～十二時

月に一度の喫茶室 毎月第三火曜日

三月十七日（火）午前十時～午後四時迄

自由なお時間にお出掛け下さい。

ランチは要予約です。

◆ヤングヤング（子供茶の湯講座）

毎月第二・第四土曜日

山下純子先生

三月十四日（土）二十八日（土）午前十一時～

◆第一回あ・うんの数寄

ヤング茶会と讃岐もの

三月二十二日（日）午前九時～

四月

◆和菓子講座 高橋初乃先生

四月十七日（金）午前十時～十二時

月に一度の喫茶室 毎月第三火曜日

四月二十一日（火）午前十時～午後四時迄

自由なお時間にお出掛け下さい。

ランチは要予約です。

◆ヤングヤング（子供茶の湯講座）

山下純子先生

四月十一日（土）二十五日（土）午前十一時～

四月月鑑

表千家流 三豊市の續木天帯さんが、香川の道具を用いて担当して下さい。

「象谷さんや文綺堂、源内焼等、土地の道具を少し使います。讃岐の道具に御興味の

ある方はどうぞおいで下さい。」と席主からの伝言と合せてご案内致します。

日時 四月二十六日（日）

処 美濃庵 晴松亭（当財団茶室）

席主 表千家流 續木天帯

茶席 薄茶・点心席

会費 三千五百円

春には暴れない

さぬき市の塚原稲荷神社に江戸時代から伝わるユニークで伝統あるお祭り「あばれみこし」。

若者が絵の具で化粧をし、『もったいな〜い、もったいな〜い』を連呼しながら野菜や薬を使って当日に造られたにわかみこしを担いで練り歩く。

そして最後にはため池にみこしを放り込んで担ぎ手も飛び込み見物客も池に引きずり込む。

このお祭りをイメージして作られたお菓子がさぬき市昭和にある松井栄松堂の「あばれみこし」。

栗を練りこんだ生地に、しぶ栗をのせて焼いた焼き菓子で、しっとりした生地と栗のつぶつぶ、二つの違った食感がふわあ〜と広がり、くり・栗・マロ〜ン！口の中にほんわかと春が来ます。

ネーミングから和菓子かと思いましたが、お店の方によると洋菓子だそうです。



くにもの (17)

ハルイオ・鯖料理

江戸っ子が初鯨で初夏を迎えるとしたら、讃岐っ子は一足先に鯖で春を満喫というところでしょうか。

折しも陸(おか)は麦うらしの農閑期。さくさくと乾いた風が茶色に色づきはじめた麦畑を渡り、田園地帯に穏やかな休息が漂います。そんな時、産卵のために瀬戸内海に入ってくる鯖で海は活気づき、青緑の斑紋を鮮やかにして身を銀色に光らせた鯖、春を祝うハルイオに欠かせぬ立役者が登場します。

麦刈り、代掻き、田植え…。これから始まる農作業の重労働に備えた従事者たちへのねぎらいの膳を彩ったり、新婚嫁の里帰り土産にして食卓を賑わせた鯖は、刺身に塩焼き、味噌漬け、押し抜き寿司、白子の味噌汁と料理され、真子はカラスミにして珍重されてきました。

時代を経た今、農作業風景の変遷や新婚家庭の風習変化、漁獲高の激減などで往時のように「鯖一本さげて骨休めのごちそう」といった光景は見られなくなりましたが、この季節、讃岐の風物詩として鯖の話は巷にあふれ、美味の恩恵に浴するこ

とに変わりはありません。



●いのちを慈しむ

坂田さんが地方紙の記者である私たちの前に現れたのは、僧侶としてではなく、先進的取り組みをする図書館長としてだった。昭和五十四年、三十歳を超えたばかりの青年僧を町立図書館長に据えた当時の高瀬町長は、慧眼だった。坂田青年館長は、ゼロ歳児からの絵本の読み聞かせなど次々と新機軸を打ち出し、虫の息だった地域図書館を県内屈指の活動的図書館にのみがえらせる。

それから三十五年。四国学院大や普通寺専修学院で教鞭を執る傍ら、講演や法話、各種メディアへの執筆活動にいそしみ、保護司としても奔走するなど、「坂田さん、あなたはいつだって、何者」というマルチな活動を広げてきた。

そんな坂田さんが今、凝っているのが日本ミツバチの飼育だ。「ウチのミツバチはな、夏、暑うなったら巣箱の前に何千羽も寄つてな、ブーン、ブーンいうて巣をあおぐんで」「へえー、どしてな」「そら、女王バチを守っとんじやな」「わが家の僕らと一緒やな」「そうじゃ、私らやつぱり働きバチで」。坂田さんのミツバチ談義は、いつも楽しい。

で、ふと井上ひさしさんの言葉を思い返す。「やさしいことを深く、深いことを面白く」。坂田さんは、もうそこまで行っているのか、と。そんな視点で、坂田さんの半生を振り返ると、太い一筋の道が見えてくる。「すべての命を慈しむ心」だ。それは、生きとし生けるものに仏性ありとする空海の「一切衆生」に通じる。

やつぱり坂田さんは、すぐれて「お大師さんの弟子」だった。

五月

入席時間(案内各席十五名・二時間を予定)
第一席 九時三十分
第二席 十時三十分
第三席 十一時三十分
第四席 十二時三十分
懷石講座 三友居 山本勝先生
四月二十八日(火) 午前十一時・午後三時

◆和菓子講座 高橋初乃先生

五月八日(金) 午前十時〜十二時
五月月釜 五人様茶会

席主の中山先生からのメッセージを添えてご案内致します。「あ・うんの数奇大茶会」では、庭師の方々と席を持たせて頂きました。この度は、五人様茶会を受けさせて頂きます。新緑の候、庭師による茶庭の話など皆様と共に楽しんで頂けたらと思います。

日時 五月十日(日)

処 美藻庵 晴松亭(当財団茶室)
席主 裏千家 中山宗満・高橋宗久
庭師 竹萌会
茶席 濃茶・薄茶・点心席
会費 五千元

入席時間(案内各席二時間十五分を予定)

第一席 A席・B席 九時
第二席 A席・B席 十時三十分
第三席 A席・B席 十一時三十分
第四席 A席・B席 十二時三十分
第五席 A席・B席 十四時三十分
月に一度の喫茶室 毎月第三火曜日
五月十九日(火) 午前十時〜午後四時迄
自由なお時間にお出掛け下さい。
ランチは要予約です。

◆ヤングヤング(子供茶の湯講座)

山下純子先生
五月九日(土)・二十三日(土) 午前十一時〜

「月に一度の喫茶室」以外は予約が必要ですが、お申し込み、お問合わせは、当財団事務局まで(水曜日休館)

高松市番町二丁目一十二

☎(087) 8269・3355

茶 華 道 ガ イ ド

安部流洗心会四国支部 ☎(0877)86-3442

3/15 玉椿象谷忌茶会 席主：安部流四国支部
玉藻公園横の間 900円 9:00~15:30
5/24 家元茶会 席主：安部流家元
玉藻公園披露間 5,000円 10:00~15:00

江戸千家不白会香川支部 ☎(087)851-5330

3/1 きさらぎ茶会 席主：江戸千家香川支部
香川県文化会館 600円 9:30~15:00

(一財)小原流高松支部 ☎(087)886-7851

5/2~3「花の輪・人の輪 みんなの花展」お花の展覧会
席主：(一財)小原流小豆島地区会員教授者
小豆島オリブナビ
無料 2日10:00~17:00、3日10:00~16:00

表千家同門会香川県支部 ☎(087)845-4638

3/8 茶の湯文化にふれる市民講座 席主：表千家同門会
高松市生涯学習センター 無料 12:00~15:30
3/22 西讃地区春秋茶会 席主：三豊教授者会
詫間マリノウエ 600円 9:00~14:30
4/12 東讃地区四季茶会 席主：土井宗以
中條文化振興財団 600円 9:00~15:00

香川大学表千家流茶道部 ☎(090)4971-0139

3/15、4/19、5/17
月釜 龍光塾 500円 9:30~14:00

茶道裏千家淡交会香川支部 ☎(0877)58-9551

3/1 坂出分会 月釜 席主：横田宗緑
佐藤宗由茶道教室 500円 10:00~14:00
3/15 丸亀分会 月釜 席主：河井宗春
自宅 500円 10:00~15:00
3/29 坂出分会 利休忌 席主：香川支部
ふれあい会館 10:00~15:00

4/12 多度津分会 月釜 席主：石川宗雅

総合福祉センター2F 500円 10:00~15:00
4/29 坂出分会 瀬戸大橋展望茶会 席主：坂出分会B班
瀬戸大橋記念公園 300円 10:00~15:00
4/29 観音寺分会 若葉茶会 席主：観音寺教授者
落日館 無料 9:00~15:00
5/3 坂出分会 月釜 席主：泰社中
勤労福祉センター 500円 10:00~14:00
5/3 善琴分会 月釜 席主：金場宗遊
樟蔭軒 500円 9:00~14:00
5/4 丸亀分会 お城祭り 席主：北岡宗良
生涯学習センター 500円 9:30~15:00
5月 観音寺分会 さつき茶会 席主：観音寺教授者
働く婦人の家 500円 10:00~15:00

茶道裏千家淡交会高松支部 ☎(087)861-3136

<裏千家淡交会 月釜> 天神会館
前売600円・当日700円 9:00~15:00
3/1 席主：大社宗衣
4/5 席主：鈴木宗浩、後藤宗幸、近藤宗多
5/3 席主：高畑宗玲

石州流讃岐清水派石州会 ☎(087)898-6569

3/14 玉椿象谷忌茶会 席主：三野宗悦
玉藻公園披露間 900円 9:00~15:30
4/5 創立78周年記念茶会
席主：金澤宗和
小路宗千、多田久、地下宗利、廣瀬宗幸
玉藻公園披露間 1,100円 9:00~15:00
4/12 栗林公園月釜 席主：宮武宗美
梅月亭 500円 9:00~15:30

東讃茶道懇話会 ☎(087)898-0391

4/26 月釜 席主：表千家流 和敬会
池戸西徳寺 500円 9:00~15:30

武者小路千家香川官休会 ☎(087)851-2258

<香川官休会 月釜>無量寿院 600円 9:00~15:00
3/1 席主：西村妙純
5/3 席主：古市千秋

華道一生本流 ☎(087)882-5808

5/2~3、5~6 華道一生本流創立七十周年記念いけ花展
香川県文化会館 当日500円・前売400円
9:00~16:00 (2日のみ10:00~)
茶席 600円 9:30~15:30
2日席主：石州流讃岐清水派石州会 松岡宗愛
3日席主：石州流讃岐清水派石州会 三野宗悦
5日席主：石州流讃岐清水派石州会 磯部宗元
6日席主：武者小路千家官休会 小池妙公

高松市香南歴史民俗郷土館 ☎(087)879-0717

<由佐城月釜茶会> 第2研修室 (和室)
前売400円・当日500円 9:30~14:00
3/15 席主：川原宗津 (裏千家)
4/19 席主：横山達太郎 (茶道石州流高松宗家 安倍宗社中)
5/17 席主：安田宗輝 (裏千家 川原宗津中)

天雲美幸 ☎(087)831-3100

5/23~24 第6章 花語「満・薫」中條文化振興財団
無料 23日10:00~18:30、24日10:00~16:00

中條文化振興財団 ☎(087)826-3355

3/1 3月月釜 五人様茶会 5,000円
席主：濃茶席 武者小路千家 三好宇太郎
薄茶席 武者小路千家 辻 妙都
4/26 4月月釜 3,500円
席主：表千家流 續木天帝
5/10 5月月釜 五人様茶会 5,000円
席主：裏千家 中山宗満・高橋宗久、庭師竹萌会
詳細は、財団行事予定をご覧ください。

イ ベ ン ト ガ イ ド

鎌田共済会郷土博物館 ☎(0877)46-2275

4/7~9/20 企画展「さまざまな摺絵展」
錦絵、絵図・地図、挿絵からカレンダーまで
第3展示室 9:30~
月・祝祭日・夏季特別 (8/13~15) 休館

かまどホール ☎(0877)46-2178

~3/29 瀬戸内芸術祭 漆の家作家展
北岡省三他11名 10:00~
4/4~5/6 備前焼 藤原和と若手備前焼作家12人による
第4回備前焼作家展 10:00~
5/9~13 角野真紀書道展「つれづれに筆を」10:00~
5/15~31 写実絵画10人の作品展 10:00~
多度津町教育委員会教育課 ☎(0877)33-0700
4/5 平成27年度たどつさくらまつり
県立桃陵公園 10:00~
4/5 第22回 たどつ全国風あげ大会
多度津山サッカー場 9:30~

多度津町民会館 ☎(0877)33-3330

3/1 第6回多度津新体操教室発表会 13:00~
3/8 ミュージック コンサート 10:00~
3/14、15 せせらぎ会 ミュージックコンサート
14日13:00~、16:00~ 15日9:00~、13:00~

丸亀市文化観光課 ☎(0877)24-8822

5/3~4 第66回 丸亀お城まつり 丸亀城内及び丸亀
城北側一帯 3日10:00~、4日12:00~

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 ☎(0877)24-7755

~5/31 企画展『鈴木理策写真展 意識の流れ』
3階展示室C 10:00~
3/28『濱口祐自ライブ』鈴木氏と同じ熊野出身の
ギタリストが作品に囲まれた空間でライブ、その後
鈴木氏とのトーク 3階展示室C 19:00~
~5/31 常設展『猪熊弦一郎展 未知へ向う喜び』
猪熊弦一郎の70年におよぶ画業の全容を紹介
2階展示室A・B 10:00~
5/3・4 子ども・大人向けワークショップ『オリジナルス
タンプでつくろう！世界にひとつのマイグッズ』
自分でつくったスタンプを使ってカラフルなハン
カチやレターセットバッグなどをつくる。
1階ゲートプラザ 11:00~

<親子向けワークショップ>主に未就学児とその保護者を対象
3/28・29『貼って遊ぼう ベたべた！じぶんのかたち』
いろんな色やかたちの素材を貼ってあそぶ
2階造形スタジオ 10:00~
5/16・17『遊ぼう！水彩絵具と土ねんど』10mの長い紙に絵具
で描いたり、手ざわりの良い土ねんどを楽しむ
2階造形スタジオ 10:00~

丸亀市緑地文化会館 (アイレックス) ☎(0877)86-6800

4/12 丸亀ふるさと味な(味わい)祭り・郷土芸能発表、郷
土料理バザー 大ホール・多目的広場 11:00~
4/26 第18回琴修会 大正琴の集い・大正琴発表会
大ホール 12:00~
5/10 劇団カッパ座「みにくいアヒルの子」
西讃公演・等身大ぬいぐるみ人形劇
大ホール 13:30~

丸亀市民会館 ☎(0877)23-4141

3/1 斎藤有太 LIVE solo X solo 2015
大ホール 18:00~
3/7 川井都子 The Melody ~100年の音楽~
コンサート 大ホール 18:30~
3/8 漫才のDENDOU全国ツアー【香川公演】
大ホール 13:00~
3/15 第2回 東日本大震災復興支援チャリティ
よさこいBASALive 大ホール 13:30~
3/22 丸亀市少年少女合唱団 ~第13回定期コンサート~
中ホール 14:00~
3/25 春風亭小朝 独演会 大ホール 18:30~
4/28 May J. Tour 2015 大ホール 18:30~
5/17 丸亀フレッシュコンサート 大ホール 14:00~★

中津万家園・丸亀美術館 ☎(0877)23-6326

~4/5 匠の技展 匠の技を見る 入船博風
ひいな館 9:30~
3/8 「第4回 郷土の未来文化遺産」を考える
セミナー 13:30~
3月末頃 オリエンテーション 14:00~

あーとらんどギャラリー ☎(0877)24-0927

3/8~30 中川幸夫 コレクション展 10:00~
4/11~29 蔡玉龍 展 10:00~
5/9~24 櫻井伸也 展 10:00~

灸まん美術館 ☎(0877)75-3000

3/6~10 宮本重明 水彩画作品展 9:00~
3/13~17 東條祐志 彫刻ガラス展 9:00~
3/20~24 第3回華つづり展 9:00~
4/3~7 中井弘二郎 アイアンアート展 9:00~
4/10~14 龍王窯 作品展 9:00~
4/17~21 まんのう同好会 絵画展 9:00~
4/24~29 岡部知子親子展 9:00~
5/2~6 マイアート作品展 9:00~
5/8~12 土洋会作品展 9:00~
5/15~19 第4回ボジャギ作品展 9:00~
5/22~26 田井将博ガラス展 9:00~
5/29~6/2 矢野守 絵画・写真展 9:00~
6/6~9 第30回讃岐木業会建具われら職人展 9:00~

わが家ギャラリー木きん堂 ☎(0875)63-4920

3/3~8 革と手のぬくもり作品展 Soleil 835 バッグ、長財布、
7月判、キリガ等展示販売 点数約200点 9:40~
3/10~15 春の訪れに心おどらせて~手作り雑貨作品展~
安藤佳代 布雑貨 (入園グッズ・バッグ等) ビー・アール・
木工作品等の展示販売 点数約250点 9:40~
3/17~22 パステルとアート展 西山夏子
先生と生徒の作品展 点数約20点 9:40~
3/24~4/5 春爛漫・好きをかたちに・手作りRO・いろ展 南の風
天然素材・着物素材を使った服、小物、木工細工、
7月判等の展示販売 点数約150点 9:40~
4/14~19 すみれ 峯永喜代子 和・ちりめん細工等の
展示販売 9:40~
4/27~28 つるや押花倶楽部 西田ハジメ
押花の作品展 点数12点 9:40~

善通寺市教育委員会生涯学習課 ☎(0877)63-6328

4/29 古墳の日 王墓山古墳・宮が尾古墳・
野田院古墳 8:30~(予定)■
5/5 獅子舞大会 (讃岐宮) 讃岐宮 10:00~■

イベントガイド

香川県立ミュージアム ☎(087)822-0002

- ~4/12 アート・コレクション 香川ゆかりの作家たち
常設展示室4・5 9:00~●
~4/19 アート・コレクションⅢ 猪熊弦一郎の軌跡
常設展示室2 9:00~●
3/5~4/12 歴史が語る災害そして復興 常設展示室1 9:00~●
4/18~5/24 香川県立ミュージアム2015春のスペシャル企画
『春うらら』 9:00~●
第1会場「世界遺産 キュー王立植物園所蔵 イング
リッシュ・ガーデン 英国に集う花々」特別展示室
第2会場「メイトイン KAGAWA 花々の工芸」
常設展示室4・5
第3会場「メイトイン NIPPON 大名の植物園」
常設展示室1

高松市美術館 ☎(087)823-1711

- 5~8月 高松市美術館収蔵品展(仮称)
2015年1月~2016年3月(予定)まで改修工事により
休館のため他会場を借りて開催予定

高松市歴史資料館(サンクリスタル高松) ☎(087)861-4520

- ~4/5 収蔵品展
「あま商店街~高松アーケード・メモリー」9:00~●
4/18~5/24 収蔵品展「新収蔵品展」(仮称) 9:00~●

菊池寛記念館(サンクリスタル高松) ☎(087)861-4502

- 3/7 文芸講座「雑誌『動物文学』は戦時下で何をしたか」
講師:渡邊史郎 3階第1集客室 13:30~●
★ 菊池寛アニバーサリー ☆ 命日3/6「菊池寛忌」~3/15
3/6 菊池寛ウォーク 菊池寛ゆかりの地を歩いて巡る
中央公園の菊池寛銅像前集合・解散
13:30~●(定員15名、事前申込要)
3/8 ビデオ上映会 劇団四季「はだかの王様」
3階視聴覚ホール 13:00~●(先着200名)
3/10 書道教室「日常の書」
講師:穴田豊久(高松市歴史資料館長)
3階第1集客室
13:00~●(先着20名、事前申込要、書道道具一式持参)
3/12 ビデオ上映会 平岩弓枝原作「新・新宿かわせみ」
3階視聴覚ホール 13:00~●(先着200名)
3/14 朗読劇「菊池寛劇場」~菊池寛の名作を聞いて見て楽しむ朗
読劇~ 出演:劇団ドラマ・サロン 香川オリブ少年少女
合唱団他 演目:「青の洞門」「子どもの頃の菊池寛」他
3階視聴覚ホール 13:00~●(先着200名)
3/15 子ども工作教室「オリジナルランプシェードを作ろう!」
講師:上岡由佳子 3階第1集客室 13:00~
材料費要(先着10名、事前申込要、はさみ等持参物有)

高松市生涯学習センター ☎(087)811-6222

- 3/14 国際理解講座 視聴覚室 13:30~●
3/28 おはなしコンサート 多目的ホール 13:30~●

香川県果林公園観光事務所 ☎(087)833-7411

- 3月7日~4月1日 特別名勝栗林公園春のライトアップ 18:00~●

玉藻公園 ☎(087)851-1521

- 3/7 マイシアターまつり 披雲閣
3/7~4/5 植木市 二の丸跡
3/14~15 香川の漆器まつり 披雲閣
4/3~12 桜見物夜間開放(予定) 桜の馬場
5/5 玉藻公園一般開放記念・無料開放 園内
5/24~30 サツキ展 二の丸跡
5/29 菊作り講習会 披雲閣

ミュージズホール ☎(087)833-0013-0014

- 3/29 第19回ミュージズホール 春の音楽祭 12:30~●
4/12 第12回ダンスカンパニーウィズ公演 流
第1部「モルダウ」、第2部「流風を追う」15:30~●

高松市文化芸術振興課 ☎(087)839-2636

- 3/28~29 第3回高松メディアアート会議「しくみデザインのしくみ」
丸亀町グリーン けやき広場
展示:3/28~29 11:00~19:00(予定)
トーク:3/29 14:00~15:00(予定)

<サンポートホール高松>

- 3/7~8 第4回サンポートホール高松 デビューリサイタル
第1小ホール 14:00~●
5/5 こどもの日のこどものためのコンサート
第2小ホール 14:00~●

<高松国分寺ホール>

- 3/1 和太鼓ユニット「開打」コンサート 15:00~●
3/14 長谷川きよしコンサート 18:00~●
4/4 月食観測と夜桜コンサート
玄關前広場・ロビー 18:00~●
4/18 アニバーサリー・マルシェ in 高松国分寺ホール
ホール前広場 10:00~●
4/19 第1回国分寺寄席 10:00~●
5/5 子どもの日コンサート 14:00~●

高松市文化財課 ☎(087)839-2660

- ~4/3 高松市埋蔵文化財センター後期企画展「学校の
下に何がある?~学校の校庭から追跡!」
高松市埋蔵文化財センター 8:30~●
4/29 第10回 東谷農村歌舞伎公演 平尾八幡社
境内農村歌舞伎小屋「祇園座」 10:00~●

<玉藻公園>

- 3/7~4/5 植木市 9:00~入園料要
桜開花時期に合せて 桜見物夜間無料開放
桜の馬場 17:30~●
5/5 一般開放記念無料開放 5:30~●

<ふるさと探訪>

- 3/15 香沢町の史跡を訪ねる 会場未定 9:30~●

NHKふれあいギャラリー ☎(087)825-0160

- 3/3~8 NHK文化センター高松
デッサン講座作品展 9:30~●
3/10~15「私の見たフランス」写真展
香川日仏協会 9:30~●
3/24~29「自然風景を撮る!」
第3回香川写真クラブ写真展 9:30~●
3/31~4/5 フォトクラブ写真 第1回写真展 9:30~●
4/7~12 はがき絵展
NHK文化センターはがき絵教室 9:30~●
4/14~19「2015」選抜写真展
香川フォトサロン 9:30~●
4/21~27 俳画作品展 かがわ俳画協会 9:30~●
5/12~17 詩と絵が出会う詩集絵本「いっしょに2014」
応募作品展 高松ボランティア協会 9:30~●
5/19~24 絵画造形教室アトリエK作品展 9:30~●

高松三越 美術画廊 ☎(087)825-0738

- ~3/2 永吉秀司 日本画展 10:00~●
3/3~9 佐伯浩 風景画展 10:00~●
3/10~16 唐津 小島直樹 作陶展 10:00~●
3/31~4/6 丸岡雄道 日本画展 10:00~●
4/7~13 岡本光平 現代書展 10:00~●
4/14~20 ボール・アイズピリ展 10:00~●
4/21~27 世界の版画芸術 10:00~●
4/28~5/4 日工芸芸美術四国会 10:00~●
5/5~11 高瀬誠 油絵展 10:00~●
5/12~18 タケダキキ 日本画展 10:00~●
5/19~25 小暮真望 版画展 10:00~●
5/26~6/1 0号の世界展 10:00~●

かをり園 ☎(087)821-5957

- 3/25~29 古今茶湯総合展
恒例となりました新古茶道具五百余点を一同
に展示即売致します(大特価コーナー設置)
御坊町福善寺2階 10:00~●

桜ショップ高松店 ☎(087)831-8866

- 4/7~13 「西田宣生陶芸展」茶陶から日常使いの器まで 10:00~●

ギャラリーen ☎(087)851-3711

- 3/9~15 設楽 享良 作陶展 ギャラリーen 10:00~●
5/20~25 Life Afa ライファアファ 社となり 10:00~●
5/20~27 山中 現 作品展 ギャラリーen 10:00~●

珈琲倶楽部 櫻 ☎087-823-0160

- 3/1~15 N's倶楽部 ぱくくdeそれぞれ展 10:00~●
3/18~29 チェルシンの西洋アンティーク展 10:00~●
4/1~12 「のへ」とのアクセサリー展 10:00~●
4/14~30 素足lifeの提案 K.K.カンパニー 10:00~●
5/3~15 「暮らしの中の刺繍展」 10:00~●
5/17 山本一馬ギターコンサート 14:00~、17:00~●

内町ギャラリー Tamamo ☎(087)822-1037

- ~3/1 手染スカーフ展(防寒又冷房対策にと年中使
えるシルクオーガンジーで) 11:00~●
4/9~12 吉田はつみ&ミエコ・ミンツの二人展
ニューヨークとBALIからの華麗なる装いの宴
11:00~●
4/14~19 手造りの蔵 鈴丸 作家展 鈴丸(手造家具)、野
村透(ガラス)、山本理子(銅板アート)、山口和馬(波
革、ジュエリー)、藤村英代(組紐) 10:00~●
5/12~13 手作り大好き作品展 縫う、織る、刺す等
の手仕事グループ展 9:00~●

高松市香南歴史民俗郷土館 ☎(087)879-0717

- <2F市民ギャラリー>
~3/21 第14回 郷土の文化拓本展 9:00~●
4/18~5/24 第10回 城山(じょうざん)まつり 9:00~●
5/29~31 第37回 香南さつき展 9:00~●

高松市塩江美術館 ☎(087)893-1800

- ~3/8 千葉尚美・HANNA展 図と地の温度 9:00~●
1日 ギャリートーク 14:00~●

- 3/14~29 LIFE LIFE LIFE~高松アートリンク報告展~ 9:00~●
14日 参加作家によるギャラリートーク14:00~
「対話する。リンクする。」展トークセッション15:00~
3/15、17 ダンス:朝日平成園 & yummydance
音の広場:ほのぼのワークハウス&岩本象一 14:00~●

高松市石の民俗資料館 ☎(087)845-8484

- ~3/29 開館20周年記念収蔵品展「牟礼・庵治の石工用具
と手しごとの時代」企画展示室 9:00~●
15日「石工体験!! 石切り唄披露と石板を割っ
てオブジェ作り」
エントランスホール 13:30~●(先着50名)
22日ワークショップ「フュージング体験」
エントランスホール 10:00~(先着予約15名、材料費要)
3/21 石の民俗資料館開館20周年記念事業
藤田義明 日本歌曲リサイタル~私が歌う理由~
エントランスホール 18:30~●
4/3~12 共催展「萌展」企画展示室 9:00~●
5/1~31 企画展「宮内フサ展(仮)」 9:00~●
5/16 古案への誘い(仮) エントランスホール 18:30~●
3/13、4/10、5/8
古文書を読む会 H26年度(11)、H27年度
(1)、(2) 江戸時代の和歌等を読み解いて
講師:加藤 優(鎌田共済会郷土博物館・館長)
講座研修室 14:00~教材費要

手造りの蔵 鈴丸 ☎(087)898-7307

- 4/14~19 鈴丸作家展
藤村英代(組紐)、野村透(ガラス)、山本理子(銅板
アート)、山口和馬(アクセサリー)、鈴丸手造り家具
内町ギャラリーTamamo(高松市内町) 10:00~●

土庄町生涯学習課 ☎(087)62-7013

- 3/1 第32回土庄町芸能まつり
土庄町立中央公民館 13:00~●

土庄町文化協会 ☎(087)62-7013

- 3/1 第32回土庄町芸能まつり
土庄町立中央公民館 13:00~●

さぬき市志度音楽ホール ☎(087)894-1000

- 3/14 加羽沢美濃&斎藤雅也のザ・トゥー・アンド・オンリー
~お洒落なピアノ・ラプソディー~ 14:00~●
4/12 New Artists Recital Vol.17 岸上美保&
七條功 ジョイントリサイタル 14:00~●

坂出市教育委員会文化振興課 ☎(0877)44-5036

- 4/29 万葉まつり 万葉会館 10:00~●(事前申込要)
5/10 万葉会館 万葉会館 10:00~15:00 300円

坂出市建設経済産業課にぎわい室 ☎(0877)44-5015

- 3/7 さかいで里山めぐり・常山福
坂出市観光案内所 10:00~●
3/15、4/19、5/17
悲運の帝 崇徳上皇の足跡を追う
坂出市観光案内所 9:30~●
3/28 循環バスで行く「さかいでの昔話を探そう」
坂出市観光案内所 9:00~●
4/2 西行法師の道を行く(桜編)
坂出市観光案内所 9:30~●
4/11 さかいで里山めぐり・城山の春編
坂出市観光案内所 8:50~●
4/18 与島観音市 坂出市と島 8:50~●
4/22 讃岐富士の日 飯野山 4:22~●
4/29 瀬戸大橋展望茶会 瀬戸大橋記念公園
刻亭 10:00~15:00 300円
5/23 さかいで3島物語(与島・小与島編)
坂出市観光案内所 8:45~●
6/1~14 かわつ花菰蒲田一般開放
かわつ花菰蒲田(川津浄水場) 9:00~●

坂出市民ホール ☎(0877)45-1505

- 3/21 吹奏楽部スプリングコンサート13:30~●
4/19 吟詠詩舞道中讃連型 吟士権大会 9:00~●

坂出市民美術館 ☎(0877)45-7110

- 3/3~22 第29回 現代仏像彫刻展 9:00~●
4/4~5 第53回 坂出華道連盟春展 9:00~●
4/25~5/17 坂出市民美術館 開館30周年記念
さとうゆうじ展 9:00~●

鎌田共済会郷土博物館 ☎(0877)46-2275

- 4/25 第5回公開講座「鎌田共済会の出版活動と
刊行物あれこれ」講師:加藤 優(館長)
先着40名(要事前申込)4/18締切
2階講堂 13:30~●

■財団のお知らせ

第一回あ・うんの数寄

「ヤング茶会と讃岐もの」が初登場

本イベントは、昨年の十周年を機に終了いたしました大茶会に続きまして、新しく企画いたしました。

ヤング茶会とは、県内の高校の茶道部や、若いお茶人さん達のフレッシュなお茶会。讃岐ものとは、県が認定している伝統工芸士の仕事を多くの皆様を知って頂きたいと考え、高松城玉藻公園の披雲閣をメイン会場に行います。この機会に子供達にも讃岐の文化の一端を知って、興味をもって頂きたいと願っております。

なお、イベント開催の三月二十二日は、ちょうど春休みですので、是非ともお子様や、お孫さんを連れてご参加下さい。

お子さんが楽しめるワークシヨップなども多数ご用意しました。どなたでも参加できますのでぜひお子様のある家庭にもご案内のご協力をお願いします。

参加者募集のお知らせ ヤングヤング子供茶会2015

こちらは小学生の子供達を中心に開催のお茶会で、高松市市民文化祭・アーツフェスタの主催事業として、和菓子作り体験やお茶体験の出来る楽しいお茶会を開催しています。

そこで、小学生、中学生のお子様を教えていच्छる先生方をお願いです。お点前の発表の機会として、また子供達

の交流の場として、この大茶会にぜひご参加下さい。お茶会の詳細は、まだ決まておりません。ご参加の皆様と相談しながら詳細を決めたいと考えております。詳しくはご連絡を下さいました時に説明いたします。何卒ご協力賜りますようお願いいたします。当日は子供達の負担が長時間にならないように、それぞれのお茶席は交代で行います。流派に関係なくご参加下さい。なお、第一回目の準備会議は三月十七日午後二時に予定しております。

ヤングヤング子供大茶会の開催日は、六月七日(日)場所はサンポート一階のコミニケーションプラザです。

晴友会研修旅行のご案内

春の研修旅行が決まりましたのでご案内致します。

今回は、日帰りで広島県の奥田元末・小由女美術館で開催中の「没後四〇〇年古田織部展」の見学を企画致しました。ご希望の方は、財団事務局までお申し込みください。

日時 平成二十七年三月二十五日(水)
財団を午前七時出発予定(日帰り)
参加費 一万円

一般の方は実費となりますので
詳細決定後金額をご案内

お申込みの方に別途詳細をご連絡致します。定員に達し次第終了とさせていただきます。

中條文化振興財団

木村等先生が永眠されました。



平成七年より二十二年まで十六年に渡り当財団の理事長として、またその後、公益財団法人に移行後の昨年までの四年間を評議員として、財団をご指導下さいました木村等先生が、本年一月五日、療養先の北海道で永眠されました。深い感謝の気持ちと共にご冥福をお祈り申し上げます。

木村先生は、香川大学の学長や高松市美術館の館長などを経て中條文化振興財団の理事長に就任。いつも明るい笑顔で接して下さいました。山登りや水泳がお好きで、讃岐の山はほとんど登られガイドもされていました。

また、財団の活動が茶室の運営をベイスに行うことを決定し、建築当時から財団の活動が安定するまでの期間を公平かつ力強く牽引して下さいました。本当にありがとうございました。

平成十一年 勲二等瑞宝章受賞

編集後記

「習い事は、六歳の六月六日から始める」と言い伝えられている。しかし、英才教育と言って、三歳児から始める場合が多く聞かれる。確かに、そのころの幼児は何にでも興味を示し、大人を質問責めにする。この時期には真剣に子供と向かい合って、語りかけることが大切と言われている。幼児教育が盛んなことにも表れている。

少し成長した子供を対象には「親子〇〇教室」や「親子〇〇体験教室」などが多く催されている。子供だけにさせるのではなくて、大人も一緒になつて取り組めば、お互いに影響し合つて良い結果をもたらすこともある。

次世代を担う子供たちに何を、どう見せ、伝え、残していかなければいけないのか。大人の責任が問われていると思う。

「声・情報お寄せください」

〒760-0017 高松市番町二丁目一―二
公益財団法人 中條文化振興財団編集部
TEL (087) 8266・3355
FAX (087) 8266・2212
info@chujo-zaidan.or.jp

友の会「晴友会」、四月の更新時期が参りました。更新をご希望の方は、同封の郵便振替用紙にて年会費三千元をお振込み願います。

(期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日) 但し、平成26年12月以降に入会の方は除く